バセドウ病 03

抗甲状腺薬を始める方へ

ほとんどの方は問題なく続けられます。ただし飲み始めの2か月だけは、体調の変化に気をつけてください。

Q どんな薬ですか

甲状腺ホルモンが作られるのを抑える薬です。**チアマゾール（メルカゾール）**を使うことが多く、妊娠初期など場合によっては**プロピルチオウラシル（チウラジール・プロパジール）**を選びます。

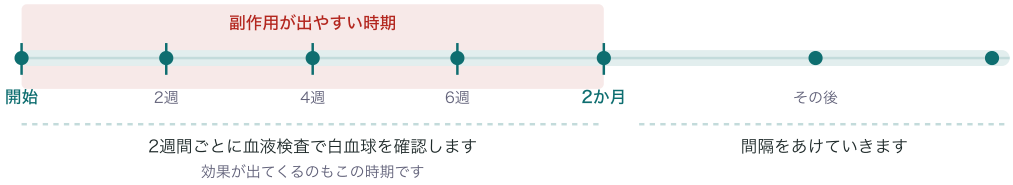
甲状腺にはすでに作りためられたホルモンがあるため、**効き始めるまでに数週間かかります**。すぐ効かなくても心配いりません。

Q こんなときはすぐご連絡ください

高い熱・のどの強い痛み	市販のかぜ薬で様子をみず、**その日のうちに**ご連絡ください。白血球が急に減る副作用の可能性があります
皮膚や白目が黄色い	肝臓の副作用の可能性があります。強いだるさを伴うこともあります

どちらもまれですが、**気づくのが遅れると重くなります**。「かぜだろう」と考えて様子をみてしまうのが、いちばん危ないところです。

Q なぜ飲み始めの2か月が大事なのですか



重い副作用は飲み始めに集中します。この時期は2週間ごとに採血し、白血球の数を確かめます。

Q 飲み方で気をつけること

- **自分の判断でやめない** — 値が戻ってもやめると再び上がります
- **他の医療機関では、この薬を飲んでいると必ず伝える**
- 飲み忘れはその日のうちなら飲む。**2回分をまとめて飲まない**

Q 軽い副作用が出ることもあります

人によっては、じんましん・かゆみ・軽い関節痛が出ることがあります。**かゆみ止めで対応できたり、薬を替えて落ち着いたりすることが多い**ので、がまんせずご相談ください。

Q この先どうなりますか

値が落ち着いたら**少しずつ量を減らしていきます**。最小量で半年以上安定していれば中止を検討しますが、そこまでの期間には幅があり、**長く飲み続ける方も少なくありません**。

長く飲み続けても差し支えありません。重い副作用は飲み始めと量が多い時期に集中するもので、**少量で長く続けるぶんの安全性は確かめられています。**

出典：日本甲状腺学会 バセドウ病治療ガイドライン2019（南江堂）／各薬剤の添付文書／Thyroid Res 2019（長期投与の安全性）

診療目的での複製は自由に行えます。